



2022年5月13日

各 位

会 社 名 大 幸 薬 品 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 柴 田 高
(コード番号：4574 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 理 部 門 担 当 本 間 豪
(TEL. 06-4391-1123)

返金見込額の売上高控除及び棚卸資産評価損の計上並びに 役員報酬等の減額に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、返金見込額の売上高控除及び棚卸資産評価損の計上を決定致しました。また、同取締役会において役員報酬等の減額を決議しましたので、併せてお知らせ致します。

記

1. 返金見込額の売上高控除

当社は本年4月15日において、当社の衛生管理製品の2品目に対し、消費者庁より景品表示法に基づく措置命令を受けました。これに伴い、当該商品には一定量の返品が見込まれ、その返金見込額を643百万円と見積もっております。このため、当該返金見込額を当第1四半期連結累計期間の売上高から控除して計上致しております。

2. 棚卸資産評価損の計上

当社は前述1の通り、本年4月15日において消費者庁より受けた措置命令により、衛生管理製品2品目の返品や店頭からの一時撤去による影響から、今後の売上高が低下することが見込まれます。前連結会計年度において、在庫水準の適正化のため大量の在庫処分を行ってまいりましたが、今後の売上高縮小の見通しから、在庫の回転期間がより長期化した結果、棚卸資産の評価を改めて見直すものとなりました。このため、当第1四半期連結累計期間において、棚卸資産評価損475百万円を売上原価に計上致しております。

3. 役員報酬等の減額

当社は、前連結会計年度における大幅な業績悪化と巨額の赤字計上を理由に、2度に渡り役員報酬等の減額を実施してまいりました。さらに、前述1や2の要因により、当第1四半期においても前年同期に比べ大幅な業績悪化となりましたことから、経営責任の明確化のみならず、人件費の削減を目的として、役員報酬等の減額を下記の通り期間を延長し、併せて減額幅を拡大することを決議しましたので、お知らせ致します。

(1) 役員報酬等の減額の内容

代表取締役 (2名)	月額報酬の80%
執行役員 (5名)	月額報酬の40%

(2) 対象期間

2022年6月から7ヵ月間

以 上